常磐毎日新聞
日刊
夕刊　五月七日
定價　一部金貳錢　一ヶ月金五拾錢　郵税五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　福島縣石城郡平町字梅香町三三　坂本忠治
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京　四〇二一〇番

天氣豫報
今晩　南西の風　曇
明日　南の風　曇
後一時晴

更生の意氣に燃え 道路改修に 消防奮起

鹽田村道に美しい協力振り 村長も自己の山林を投出す

赤井村赤井字鹽田地內村道は狹隘の上曲折甚しく自動車の往來が全然出來ぬ有樣で同方部發展の上からもこれが改修方は數年前から要望されてゐたが財源難の關係上實現出來ずそのまゝになつて居り依然地元民は不便をかこつてゐたが先づ部落更生は道路の改修からと同村消防組員四十餘名が奮起、白土組頭まで勞力奉仕を申出たため同組頭から猪狩村長にこの趣を傳へたところ村長も感激村費のないところから僅かだがと一人につき中食代十五錢を補助することを快諾、來る十一日から愈々これが改修工事に組員が乘り出し着手することになつた　因に今回の改修工事は延長八百間で改修個所內には九ケの木橋あるため自然これも改修することになつたが猪狩村長は更に自己所有山林の立木を伐採提供して木橋修理の全額を負擔すると　尙これを聞いた地元受益者の多數は大いに感謝し夫々寄附を申出る等美はしい協力振りを發揮して一般を感動させてゐる

九日の日曜には 人出を豫想さる

各種の會合開かれ 平町に盛觀を添ふ

明後九日の第二日曜の當日平町には消防聯合檢閱に四千名の組員が集合する濱通り將校團、郡醫師會、磐女創立二十五周年記念祝賀並に音樂會等々近來の人出を見るため賑ひを豫想されてゐる

×

濱通り將校團總會は九日平第一小學校に開く

×

郡醫師會總會は同日平町常陽銀行平支店樓上に開く

×

磐女創立二十五周年記念祝賀會は九日開き同じく音樂會を開催

×

石城郡消防聯合檢閱で組員四千餘名同日平町磐中校庭に集合檢閱後物故組員慰靈祭、優良組員、永勤組員、無火災組等表彰を行つて後松ヶ岡公園で園遊會を催す

麥作況は 平年並み

農家は稍劣る

神谷農試分場の發表

昨六日の立夏當日に於ける麥作々況は神谷農試分場で調査の結果總平均に於て

△草丈三尺二三八△莖數九三本で平年に比し

△草丈〇尺五八三△莖數二本四の何れも增で草丈は早生中生、晩生共に平年に比し優り莖數に於いては中生、晩生よく早生幾分少なく平均では平年と大差なかつた、尙出穗期は平年に比し早生は五日早く既に出穗揃へとなり中生は六日早く現在出穗中、晩生は現在出穗初めの狀態で一體に現在作況は平年作並である因に附近農家の作況はこれより稍劣つてゐる

農山村の副業に 椎茸栽培を奬勵

東北振興の一助に 平營林署が講習會

東北振興の一助として平營林署では今年より管內各農山村に對し副業として椎茸栽培を積極的に奬勵することになり近く管內各地において栽培講習會を順次開催の豫定であるが

農村副業としての椎茸栽培の實際を見るに原木一千キロより八年間に一三・三キロの干椎茸の收穫を見るものでこれを金額に換算すると五十三圓廿錢（一キロ四圓見當）となりこの內から原木代、人夫賃その他諸雜費等の經費二十八圓七十七錢を控除するも二十四圓四十三錢といふ收入の約五割に近い純益を生ずるので農山村の副業として絕好のものとされて居り同署管內における今後の斯業發展には極めて注目すべきものがある

植田射擊會

既報福島縣獵友會總會は愈明八日午前九時から植田小學校講堂に開き更に九日午前八時より午後五時まで植田町岩間海岸に於て射擊會を催される

中等學校 校外取締

平町內各中等學校の校外取締協議會は既報の如く今七日午後三時から藤田女學校で柴田署長及び山崎驛長も參加開かれたが各校より提出された協議事項は左の如くである

△協議題

一、生徒專用車輛增結を平驛に請願するの件（磐女）

一、活動監督券改正再交附に關する件（平商）

△談話題

一、最近に於ける生徒の風紀に付承りたし（平商）

穀物受檢組合の 優良生產者表彰

終つて公園に園遊會

今七日午前十時から石城郡穀物受檢組合聯合會の優良生產者表彰式を平町會議事堂に開催、酒井聯合會長開辭、廣瀨平穀物檢査所長の告辭に次いで左記の如く

（米）二一名（小麥）四名（菜種）五名

の表彰を行ひ受賞者代表三邊惣吉氏の答辭あつて閉會、松ヶ岡公園の園遊會に移つた

◇米　飯野阿部績　鹿島箱崎惣一　小川三邊惣吉　平窪薄葉菊次郎　草野猪狩長太郎　同村松本吉重　渡邊阿部武　好間中村彌之松　玉川柳井英一郎　高久志賀文平　泉志賀秋四郎　神谷菅波繁市　夏井[illegible]尾泰明　大浦小林藤藏　同村吉田興吉　大野[illegible]內壽三　勿來上遠野千代吉　植田八代康明　錦小野丑太郎　山田木內善一

◇小麥　川部松川茂松　小川吉田義次郎　泉齋藤欽一郎　勿來荒川勝彌　植田鈴木平男

◇菜種　高久松本勇吉　草野鈴木庄助　大浦岡田伊三郎　大野菅波市郎　錦早川清

兒童愛護週間

貧困幼兒に 粉乳を配給

郡內渡邊、赤井、神谷、草野、四ヶ村はこの程縣當局から粉乳各十二ポンド宛送附されたがこれは目下行はれてゐる兒童愛護週間の事業の一ツとして貧困で母乳のない哀れな乳兒に配給されるもので縣當局では過般天理教から社會事業費の一部にと寄附された六百五十八圓で購入配給したものであり乳兒保護の建前から非常に喜ばれてゐる

磐中關西 修學旅行

磐中四年生約二百名は既報の如く明八日平發午前五時十五分で關西方面の修學旅行に出發する、引卒者は高清水、根本、大村、吉田、山路、比佐の各教諭であると

野球の 初試合

平局內對戰

平局內O、B對ヤング野球戰は八日午後四時から第三校庭で今年度同局シーズンのトツプを切つて擧行

三等局の 通話開始

十二年度の仙臺遞信局管內電話の通話事務開始郵便局は此程決定され本郡關係では[illegible]屋町、[illegible]川町、同胡摩澤、川前、川部の五郵便局が指定されたがこれは今後同局の電話を一般の人々が市外通話の際等夫々料金を拂ひ自由に使用し得る事になつたもので頗る便利になつたわけである

[illegible]友會[illegible]

廿三日開催決定

平商友會は昨六日夜室橋會長宅で幹事會を開き協議した結果總會を二十三日午後二時から母校講堂に開催される事になつたが當日は決算報告、豫算編成、役員改選、會則一部變更其他種々附議される筈で是れが準備の爲め來る十二日午後七時からマルトモホールに幹事及び商議員の打合會を開く

金融魔の公判

―けふ延期さる―

既報、インチキ會社を設立して宮城、福島、茨城の三縣下に亘り其の日の糧にも困る貧民階級から血の出るやうな金約五万圓を詐取した金融魔仙臺市北四番町八當時一德合資會社平支店長白石隆雄（[illegible]）に係る詐欺事件の公判は今七日午前九時から平支部で中島裁判長係り野木、田中兩判事陪席、石合檢事立會、千葉辯護士列席の下に開廷されたが犯罪が廣範圍に亘つて居りそれに仙臺の菊地、熊谷兩代理辯護士が列席せず延期方の申請があつたので來る二十一日に續行する事にして閉廷した

稀有の申込

小名濱の電話 架設者を決定

小名濱町郵便局本年度特別電話架設は既報の如く郡下は勿論全國でも珍らしい二百七十五口の多數な申込に逹し當局を驚かしたがこの程同町小學校內臨時會場で抽籤の結果割當二十個のうち左の十七名が合格、殘る三口は優先權で成章女學校、水產試驗場長宅、消防組屯所に決定した

鷲幸江、長瀨芳郎、中根藤吉、鈴木納美之助、阿部正男、雨宮エツ、綠安夫、馬上留吉、松木祐夫、柳井祐造、木幡直、菅井源助、上遠重一郎、土井利明、佐川庄助、近藤安雄、布施喜代松

岩つゝじを 採取中墜落

頸骨をくじく 植木職が瀕死

湯本町字寶海一植木職瀧田丑吉（三四）は昨六日午前十一時頃同町日渡地內山林で岩つゝじ採取中二丈餘の斷崖に突き出た美事なつゝじを採取せんとして誤つて崖下に轉落頸部を骨折して瀕死の重傷を負つた

檢事控訴の 竊盜言渡し

平區扱ひの久之濱町富田佐武郎（二[illegible]）同町柳町猪狩義雄（三六）兩名にかゝる竊盜事件は檢事控訴となり六日地方廷で公判開廷、結局求刑通り富田は一年、猪狩は八ヶ月の實刑を求刑、判決言渡しは十二日

炭俵製作機

運轉助手が發明

豊間村大字沼之內自動車業鈴木文雄氏方運轉助手新潟縣西蒲原郡味方村生れ馬場正雄（二三）君は農山間部の副業として好適な炭俵製作機を發明、地方民を驚嘆させてゐる同機は一日百枚以上も編上る素晴しい能率ある機械で高サ二尺五寸橫七寸の簡便な鐵製機で各方面から賞讃されてゐる

土木水道兩委員會 平

平町土木、水道兩委員會は八日午後一時から何れも町會議室に開く

江名町長慰勞

先般退職した前江名町長河野嘉藏氏の慰勞會は五日午後一時から同町小學校講堂に開催、出席三百餘名で非常な賑ひを呈した

平商父兄會 平商

は來る二十三日午後一時から父兄會を開き決算及び豫算を協議し新幹事を選任される筈

磐女通信

薰風の旅

……その一……

【第一信】五月三日（晴）京都より京阪電車にて明治大帝の御陵永久に鎭まります桃山の御陵を拜し乃木神社に參拜。憧憬の奈良に向ふ。莊重を極めた五重の塔影を映した猿澤の池、京都よりも遙かに靜寂な古の面影が未だ濃厚に殘つてゐる奈良の市街は又なく底深い印象を私達に與へた。朱塗鮮かな春日神社より神鹿群遊する公園を通つて名高い嫩草山に名殘を惜しみつゝ東大寺に參る。三月堂、二月堂、念佛堂に詣で世界第一の木造建造物大佛殿を仰ぐ、其の大きさには驚歎の眼を見張るのみ最後に興福寺を見學し樂しい旅の夢を結ぶ。

五月四日（晴天）奈良の優雅な情趣を惜みつゝ法隆寺に詣づ、壁畫、國寶物に目を奪はる。入母屋造りの金堂の內陣と天高く聳ゆる五重の塔を拜觀す。畝傍より橿原神宮、畝傍御陵參拜後、宇治山田驛より電車にて無事に二見ヶ浦に着く。

【第二信】朝早く起きて靜かな水平線からの日の出を夫婦岩より拜し、どこまでも思ふ存分詩情を凝したいと思ひながら深い印象を殘して後ケーブルカーで朝熊山に登りました。急傾車で日本一だけあつてとても凄いものです。頂上からの眺めはすばらしく心も身ものび〳〵する感じでした。そこもわづかですぐ伊勢神宮へ――神の在し給ふに適した五十鈴川のほとり、莊嚴と靜寂と幽邃との領域、今更の樣に強い感激に打たれ、各自に何とも云へぬ感慨を秘めて山田驛を發し名古屋に到着いたしました。しかし時間の都合で名古屋城、金鯱鉾等見られなかつたのは遺憾に存じます。今日は博覽會やヘレンケラー女史で賑やかです。皆もヘレンケラー女史に會つたとか云つて喜こんで居ります町は美しいネオンサインが輝いて居りますが東京より何となく奥床かしく感じました。夕食後皆元氣で外出し初めました。

シユーマイ　電28　福壽軒

JOHK

今晩の部

▼後六、〇〇　お話「眞田幸村忍術」大澤休象

▼後七、三〇　琵琶「日本海海戰」諏訪櫻庭

▼後七、五〇　鴨川踊「舞踊祭」先斗町藝妓連

▼後八、三〇　浪花節「次郎長外傳　大瀬半五郎」木村忠衛

▼後九、〇〇　時事解説　太田正孝

▼後九、三〇　時報　ニユース　明日の話題　番組豫告

明日の部

▼前一〇、三〇　家庭講座「蒔草の見分け方」杉本唯三

▼後〇、〇五　和洋合奏　富士管絃樂團

▼後一、〇〇　東京大學野球聯盟リーグ戰　帝：明　慶：法　神宮球場　中繼

▼後四、二〇　夏場所大相撲…國技館中繼

▼後六、〇〇　お話と吹奏樂　山崎政次、仙臺少年團健兒音樂隊

▼後六、一五　講演「聽取者三百萬突破に際し再び投書に就て」中山龍次

▼後七、三〇　趣味講演「南氷洋捕鯨より歸りて」馬場駒雄

▼後八、〇〇　漫才「陽氣な二人」五郎、雪江

▼後八、二〇　獨唱「スコツトランド民謡」スコテイア

▼後八、三〇　舞臺劇「百太郎騷ぎ」前進座

▼後一〇、〇〇　日伊交換國際放送　杉村大使、リツチ博士、テナー獨唱ムロロマント

大ドライヤーを 備へつけました

『皆々様の化粧院』として常に御贔屓に預ります平驛前水野化粧院は昨年オゾン器を備へつけまして御滿足を受けましたが、更に此の度

パーマネントセツト、洗髪、染毛用として『ドライヤー』を設備致しました。ドライヤーを御使用になればパーマネントセツトも、洗髪も十分間以內に又どんな白、赤毛でも五分間とかゝらないうちに物の見事に仕上ります。スピードをお好みの今日どうぞ御利用下さいませ。

尙春のフエツシヤールマツサーヂ（美顏術）にはオゾン利用が第一で御座いますから、海に、山に、或は遠く御旅行なさる時、或は御歸りの際は是非御顏の御手當に『水野』へ御立寄り下さる事をお待ち申しおります。

平驛前
水野化粧院
主　水野冬子
電話（營業所　六七八番　自宅　五二五番）

電話新設
二九六番
宗像金物店
●小店員募集●
福島縣平町研町五

電話新設
七四三番
內郷村御臺境新町前四四
上州屋精米所
內郷村小島尼子橋南詰
木材部

肌が美しく若返へる……
（南洋特產パパイン酵素入）
三共パパコロン
專賣特許
本品の御常用はニキビ、ソバカス、シミを消し　スベスベとしたキメ細かな美肌を作るので評判です。
一本　35セン
三共株式會社特約代理店
（電話3番）西村屋藥局（平2）

白柄劍風連

大島多慶夫作

井川洗涯畫

（姉）布施長春
（弟）村瀨秀映

（禁上映上演翻案）

……一四四……

消える明星　（十）

もとより隠れ家であるから、飾りの目につかないやうな古い家で、屋根も壁も建具も損じたまゝ一繕ひもしないであつた。座敷の飾りと云つても床に目星しい物はなく、たゞ名ばかりの床の間には、刀劍類が三四本と種ケ島銃が一挺美しく磨いて立掛けられてあつた。

『お柳さん。松平様はお留守でござんすか』

と、お[illegible]は承知してゐながら故意と聞いてみた。

『えゝ。あたしもすこし前に戻つて參つたばかりでござんす』

『御一緒だつたのでござんすの』

『えゝ』

お[illegible]はいかにも能く似合ふお柳の小姓姿にうつとりと見惚れてゐた。そして、自分もこんな男髷に結つて、男の着物を着てみたいなと他愛ない娘らしい氣持になつてゐたのであつた。

お[illegible]はどういふ用でお京が、わざ〳〵こんなところへ訪ねて來たのか。もしや水野様の吩咐で、松平様の容子を見に來たのではあるまいかと勘繰つて見た。

『お[illegible]。どういふ御用でござんした』

と、まづお柳の方から、不審さうに口を開いた。

『はあたしや新町のお師匠様に頼まれて參つたのでござんす』

『やつぱり水野様から……では松平様のことでございませうな』

と、お柳は稍顔を曇らせて膝をにじり寄せながら訊く。

『お柳さん。お[illegible]さん松平様が慾しいのであつたら、いつまでも〳〵旗本の御身分にして置き度うはござんせぬか』

『それはね。あたしだつて……あの若い人をこんな所へ隠して置き度うはござんせぬ。まるで江戸のうちといふものゝ、山家も同じ佗住居なんですから』

さすがにお柳は不自由なその暮し向をかへて、五百石取の旗本を斯うした路次の長屋に隠して置くことが、われながら口惜しいやうに感じて、そつと顔を背向いて瞼の露をふいた。

お[illegible]もおもろい話であるから二人の身につまされて、思はずホロ〳〵と同情の涙をこぼしたのであつた。

しばらく二人は無言の行をつづけた。

やがてお[illegible]は丁度今思ひ出したやうに頼まれた使命の大事なことを思ひ出した。

『お柳さん。お[illegible]さん松平様を元の御身分にしなかつたらば、お前さんの力で松平様をお救ひ申上げたらば、いかゞでござります』

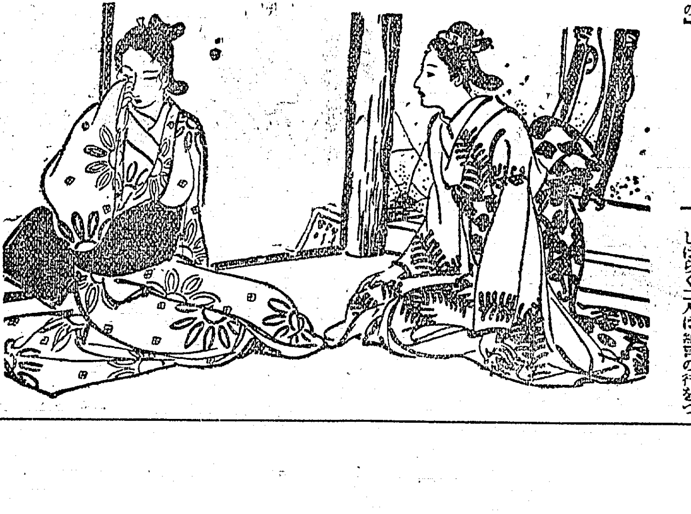
『あの方を救ふと仰有るのは……？』

『不行跡から……』

『でも松平様は只今のお住居の方が正しいことだと云つて居られます』

『さ。それはあたしや詳しくは知りませんが、お師匠様が仰有るに刃向ふのは、決して正しいことゝは云はれませぬがな。お柳さん。お前さんは何と思へますか』

『あたしにも』と、お柳も



春―乙女子等は なぜ誘惑され易い？

それは腦、性慾、人事の三つです

―で、その對策は？

醫學博士　青木儀作氏談

花がつぼみをやぶり、卵がふくむころになると、毎年のやうに家出、駈落、放火、自殺、殺人、等の慾情的の犯罪が頻發してきますが、これを女性の例からいつて、なぜ春になるとかく誘惑されやすくなるのか？その生理的、心理的の原因を探求してみませう

春は腦に充血

四、五、六月と春から夏にかけては、精神上病的の傾向がもつとも多いのですが、一般にもポカポカと氣候が高まつてくると、腦の充血がおこりやすくなり、神經が過敏になつて、生れつき精神病的又は神經病的の素質をもつ人々はなほさらのこと、ささいの刺戟にも反應してゆき、前後の分別がなくなり、ちよつとの言動にも誘惑される状態といつてきます。この状態はかるい一時的の精神病ともいへます

性慾の亢進期

次に春から夏にかけては、動物には交尾期に相當します。人間では勿論さういふことはありませんが、しかし人類の性慾もまたこの時期において動物の状態に進ずることは否めません。それはこの時期に妊娠率がもつとも高く、また私生兒の妊娠の多いことでもわかります。かやうに生理的にみてもわたし達、殊に若い女性達の身體は春にはおさへようとして抑へきれぬ内からほとばしり出る本能の大きな力に支配されてゐることが知られます

人と人の接觸

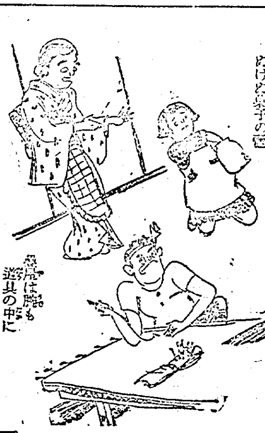
さらにこれまでの冬ごもりの生活から抜けでゝ、運動と共に人事の交際が繁くなつてきます。ピクニツク、潮干狩、花見、集會等々、かく人と人との接觸の機會が多くなるに從つて、個人の精神的負擔もまた多くなり、その結果精神病的素質のある人や、腦のよわい人はこの負擔に堪へきれず、精神的破たんを來します。かやうに腦の働きと性慾と人事と――この三つのものが相からんで特に春においては、か弱い、分別のまだ定かでない女性は常に容易に誘惑の手に一歩にいたるわけです

これが對策は

これが對策としては思春期の少女をもつ父兄は何より常に子供らとともに考へ且つ行ふことが大切です。性慾のやうに理智的でないものを道理でおさへつけようとするのは大きな間ちがひで、これの發露をたくみに高い情操的なるものへ轉化させることが肝要で、それには無味ならざる修養をあたへるとか、また趣味をともなふ戸外運動を行はせるのがよく、適當につかれて、十分な睡眠をとらせるやうにします。なほ精神衛生の途上にある少年少女に、映畫やレヴユー等、その内容の餘りに刺戟的なものを見せるのはよいはずがなく、これを見せる場合必ず父兄の同伴を必要とします

一日一言

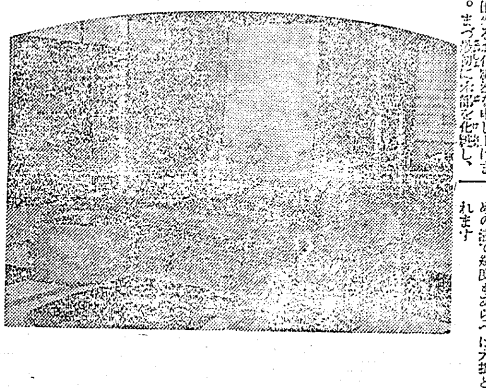
己の力のみを
[illegible]る人は
道を知らざる人也


いかい鞘つかめば
ぬけぬ菓子の壺
刷毛は腕も
道具の中に
入れ

春らしく清々と お部屋のお化粧

少しの手間で 若返ります

だんだんあたゝかくなりますと、部屋や廊下の隅々からよごれた木部や壁などは、いやが上にも目立つてまゐります。皆さんはお家のお化粧をかんがへて御覧になつたことがありますか、家でもお化粧ひとつで春らしくキレイになるものです。これからごく手軽に誰にでも出來るお化粧法を申し上げませう。まづ最初に木部を化粧し、



してあるものは順序はどうでもよろしいのです

◇木部のお化粧◇

木部は天井、鴨居、柱の順序ですが、まづ洗ぜう液をつくります。これは普通の灰水で結構ですが、特性曹達一ポンドに水五、六升の割にとかしたものがあれば申し分ありません

これをかたいブラシかタハシにつけてあらひおとすのですが、疊とか什器類は適當に取りかたづけてからでなければいけません。なほ落ちにくいものは濃いめの液で幾度もあらへば大抵とれます

洗つたあとは亞硫酸一ポンドを三、四升の水にとかしてさらにあらふと、木の面の荒れをふせぐといはれます。この方法で天井板から竿縁、柱、鴨居、敷居、縁板の順序であらつてまゐりますと、見ちがへるやうにお化粧ができあがります

◇壁のお化粧◇

次は壁の化粧法ですが、これには石灰と黄土とニカワとを少し用意いたします

石灰に黄土をすこし入れますとクリーム色になりますが、特別な色をお好みの方は、藥局から顔料をすこしもとめ、これもできるだけすこし入れて作つた方が失敗のおそれがありません

ニカワも澤山入れすぎますと延びが惡く、また少すぎるとかわいてから色の落ちる心配があります。この調合したものを洗面器の様なものに入れて火にかけます

そしてニカワのとけた頃を見計らひ、冷めぬうちに普通の帽子張ハケでも結構ですから壁へひきます

砂壁の場合にはハケでたゝく様にぬればよいのです。初めは下次いで壁といふ順序にいたしませう。勿論柱や縁板の様に壁に分離地が透いて見えますが、かわいたところへ二回も引きますと、すつかりかくれて落ち着いた壁ができあがります

なほ、壁と柱や天井の廻り縁などの際はぬつても却々上手にぬれません、大抵の家は多少すきのあるものですから、三分角の押縁を障子紙屋で賣つてゐますから、これをもとめて打ちつけますと、すきのない品のよい部屋となります

押縁は大工につくらせても結構です（佐上明氏）

お魚の切り方色々

◇…普通のおさかなの切身といふと、背を中心に二枚にはがしたものをうすく斜におろすと殆どきまつてをります。かうするとちよつと見には大きくも見えますし、無駄も出ません、おそう菜には結構ですが、そのかはりお客様にでも出すには、いかにもおそうざいらしくて感心しません

◇…同じおさかなでも、これを拍子木に切るとずつと上品になります、切り方は一寸五分位の厚さにはじめ切つておいて、それを適宜に縦に切るのです

◇…なほおさかなでも野菜のときでも、すべてほう丁を持つて組板の前に立つ時は、材料をおさへる左手の甲をピツタリと下におしつけてゐます。かうすると後や横からちよつとくらゐおされたり觸られたりしても決してあぶなくないのです

御存じ？

經便な ガスの使方

完全に燃えるガスの火は青いほのほですが、もし赤いやうな場合は空氣の送り方が不完分なためですから、よく空氣口を調節します。そして時々ガスの出る孔を掃除しますから、さういふときはすぐ火をけして空氣口をはそめてふたゝびつけること。瓦斯器具は攝氏百度になつたら火をはそめて煮るのが經濟です。また七輪にくらべて經濟やその他器具が小さすぎるのは燃料の不經濟になります。そして鍋の底はなるべく平たいものがよろしい。[illegible]

あら！指てウエーヴ？

といふのも人生の春や春

これは小さな穴からのぞく、近代女性の「のぞきからくり」です、そこには色々な出來事が、女性を中心にして毎日カラリ、コロリと變つて出る仕掛になつてゐます、中には悲喜劇の臭氣フンプンたるものもありませうし、また春の夜の悩ましい秘話も聞こえやうといふもの、たゞそれがどんな私で皆さんに見參するか――

イヤが上にも美しくなりたい、美しく見せたいといふ御婦人のセツなる要求に應じて、いろんな商賣が成立します、惡く云ふと、カヨワイ女性の弱點にツケ込んで、よく云ふと人生の春をイヤが上にも美しく華やかにして上げたいといふ商賣――

× ×

サアその一つ、美容院へいらつしやるお客に就て――

女給さん――

今の職業婦人の中で完全に獨立出來る收入のあるのは、女給さん位のものだから――と、ある人が云つてみたが、それは兎に角として、顔が賣物の彼女達は一圓、三圓、五圓とフン發して、眼ツペタをつまんで引つ張らせたり、親から貰つた大切な毛をチヂレツ毛に改造したり、その他等々の細工をなさいます。

然し好きなもので、着物から帯から、どなたが御覧になつても「ヂヨキユウ」さんといふ一つの型があります。

で隣の椅子に腰をおろした奥様は、上の方からヂロリと見下ろして、

「フン女給か」

といふ態度に出ます。

そして歸りがけに、御主人であるセンセイをつかまへて

「あなたのトコロには女給が來るんですか？」

と、妙に「ヂヨキユウ」に力を入れて云ふのです。ツマリ「女給」なんかの來る店へゆくもんかといふ氣概をみせるのです。

女給さんだつて料金さへはらへばお客さんです。あんまり馬鹿にしてもらひますまい――

が、困ることには「一寸前借」で

「モシく、ハアさん？昨日の[illegible]ワ。アたち[illegible]ね、え、ア、サービス？、ア、、もちするわよ」

なんかと平氣でやられるのには閉口ださうです。

ハゲ奥様――

頭のテツペンに、禿のある奥様――美容師だけは兎に角、ヒト樣にはアマリみせたくないのも可なり多くて美容院でもカーテンの用意がしてあるさうですから、ハゲ奥さんも、安心してゐらつしやい。

護れ太平洋の波

寺島柾史作

村岡一春畫

……其 一四四……

觀光（五）

ウイルスンは自動車に乘つた。

すると栗飯原は笑つて

「では行つてゐらつしやい……そのうちまたお目にかゝりませう」

と捨てぜりふをのこして、そのまゝ商館の建物の横丁へ消えた。

「不氣味な男ですね」

ウイルソンは、疾走する自動車の中でつぶやいた。

「あいつは、油斷のならぬ男だよいやな奴にみつかつたものさ」

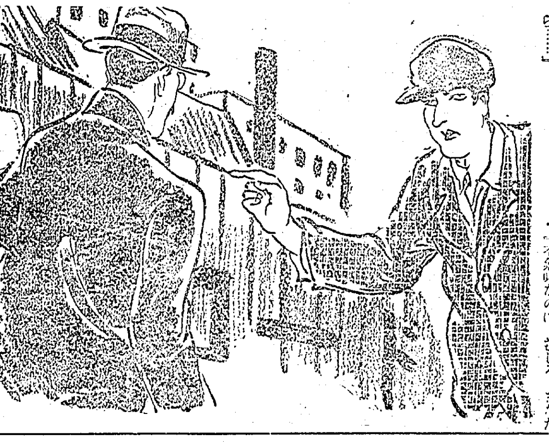
博士は舌打ちをした。

「研究所にゐた男ですか」

「研究所の通譯だつたのさ。スパイらしいし、また兵器の發明家なのさ」

「われわれを監視してゐるやうですね」

「困るよ。あいつにつけ廻されたら……」



「いつそ、一思ひにやつゝけてしまつたらよいでせう」

「ところが、さうもいくまい。アメリカ本國でなら、あんな男一人ぐらゐ、なんとでも始末ができたが、日本ではそれができない」

自動車は、鶴見のとある工場の前でとまつた。そこは、H・Gレコード會社であつた。

ウイルスンにつゞいて、博士が自動車をおりると、いつのまにか先廻りしてゐた栗飯原が、博士の眼前にあらはれた。

「いよう、クーパー先生」

これには、さすがの博士も唖然としてしまつた。

「またか！」

舌打ちすると、栗飯原は、けろりとした顔で

「あなたの、行かれるところは、どこへでもついていきますよ」

「どうして君は、そんなにも執拗に、わしのあとをつけるのだ」

といつた。

「護衛のために……」

「なに！」

「あなたは、僕をつれてあるくことは火藥を抱いてストーヴに近づくやうなとゝいはれたが、職業であるかれるのは、みづから火藥に火をつけて歩るやうなものです」

「あなたは、アメリカの志士の一人として、日本の某々方面の志士たちからつけ狙はれてゐますぞ」

「えツ！」

日本の志士につけ狙はれてゐるといはれて、クーパー博士は、蒼くなつて栗飯原の顔を見守つた。

「それは、ほんとうかい君」

栗飯原は、微笑して

「ほんとうか、うそか、あなたの胸中にきいてみられるがよい。あなたは單なる觀光客ではなく、ある重大使命を帶びて日本へ來てゐられることが、ちやんと、あなたの顔に書いてあるぢやありませんか」

「不氣味なことをいふね」

クーパー博士、苦笑した。

「不氣味なのは、むしろ、あなたの方です。あなたの行動のいかんちが、日本にとつて、どんなに不氣味だかしれません」

「君は、おれの觀光の邪魔をしようといふのか」

博士は、じいと栗飯原に冷たい眼を注いだ。

「いまもいふとほり、あなたを護衛してゐるのです。」

「君は、このわしを監視してゐるはずだ。わしを護衛するといふのがおかしい」

「僕は、私儀のために行動するのではありません。太平洋の平和のために、あなたを無事にアメリカ本國へ送りとゞけなければならないのです」

「誰がそんなことを、君に頼んだか」

「誰にもたのまれやしません」

クーパー博士は、しばらく考へ込んでゐたが、

「兎に角この自動車へ乘らぬか」

「お供しませう」

と、いつて、それに同乘した。

三人を乘せた自動車は、京濱國道をまつしぐらに走つた。行先は、東京の心臓、丸の内……。

外科一般　レントゲン科
內臟外科　泌尿器科
北川外科
平町新川町二七（諸橋醫院跡）
醫學博士　北川芳夫
技師　小林良次
電話四六四番
（血液檢査每日）
イツデモ入院出來マス

食事 喫茶 酒場を 兼ねた
レストラン
サロン
平田町
電三五二

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科
平町田町　電話五一三番
女中さん入用

一齒科一般　保存科補綴科　繼續架工科　齒列矯正科　小兒齒科　齒槽膿漏科
一口腔外科　一レントゲン科
中野齒科醫院
平町田町（松月堂向ヒ）
電話五〇九番
院長　日本齒科醫學士　中野憲次
日本齒科醫學士　西川誠

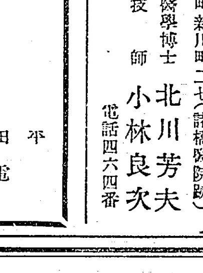
春物は
是非！
當店から
（在庫豐富）

玉屋洋品店
平町田町通
電話六五六番

胃腸を害ね或は下痢をしたり或は三日も四日も便通がなくて頭痛を覺える御方はキ、メの早い
靈効散 胃腸藥 を御試し下さい
胃腸病、心臟病、腦、痰、滴癰藥
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい
平町古鍛冶町一〇縣社ノ下
處方箋調劑所
阿康藥局
電話四四番
振替口座東京[illegible]番
定價（五十錢 八日分、壹圓 廿日分）
御子樣方には飲み易い小兒靈効散があります。

三井タクシー
平　二　電話五八六番

胃腸病に一大黎明



胃腸
心臟
便秘性
に！

◇景品　一圓袋一個御買上毎に神効散二日分と景品抽籤券を差上げます
◎一等　三千圓割增附拾圓券　三本
◎二等　千五百圓割增附五圓券　六本
◎三等　神効散八日分　百廿名樣

阿部藥店　平町田町

吸入用酸素　純度99%
度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
體温計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
寫眞材料一式販賣致シマス
關內藥局
電話四〇番

耳鼻
咽喉
科專門
大和田醫院
平町南町一六（電話一七〇番）

石炭
コークス
豆炭
阿部石炭店
平驛前　電三十七番

吉田眼科醫院
平町紺屋町
電話六八番

和洋 建具 家具
テーブル
椅子
其他裝飾品一般……
製作販賣
御用命は迅速に御努め致します
諸官衙 各學校 御用達
平町五丁目四
片寄製作所
電話四八四 片寄小彌太
（見習徒弟募集）
十五、六歳以上
委細面談

荊妻つや子儀茨城縣太田町の生家に於て病氣療養罷在り候處養生相不叶五月四日午后十時永眠仕候に付此段謹告仕候

追て葬送の儀は五月九日午后一時自宅出棺當町松堂院に於て佛式に依り相營み可申候

昭和十二年五月七日

福島縣平町字櫻町三十一番地

加藤正保